

# 東日本ユニオン よこはま

JR 東日本労働合  
横浜地方本部  
発行者/小清水和彦

## 「湘南・相模統括センター（藤沢駅）勤務指定時における標準作業ダイヤ欠員に関する申し入れ」の団体交渉を行う！

8月5日、申第16号「湘南・相模統括センター（藤沢駅）勤務指定時における標準作業ダイヤ欠員に関する申し入れ」の団体交渉を開催しました。

※藤沢駅「フワ2」（出札・泊り勤務）が、毎月勤務発表時に欠員が出ています。 **[5徹→4徹]**

### 【申し入れ】

1. 湘南・相模統括センター（藤沢駅）勤務指定時に、「フワ2」の担務に就く社員を欠員とすることなく各日勤務発表を指定すること。

### 《会社回答》

業務運営上必要な要員は配置している。また、勤務指定については、就業規則等に則り取り扱うこととなる。

組合：勤務発表時に「フワ2」がいないことは問題である。この間「必要な要員は確保している」と会社は言っているが、誰がどのように勤務を決定しているのか。

会社：作業ダイヤについては、現場長の権限において決めている。必ずしも「フワ2」を指定する必要はない。他駅や支社から応援を派遣するなど、要員について手を打っていないわけではない。

組合：「フワ2」欠員の補完のため、全社員で休憩時間や非番で協力し合い、出札業務を回している職場の現状を把握しているのか。

会社：今ある状態が必ずしも良いとは思っていない。

組合：企画業務時間も出改に入る。非番での企画業務や出張に現場社員が苦しんでいる。

会社：必要な要員は確保している。超勤をするなどは言っていない。超勤をしても構わない。

組合：見習いを終えても他駅に担務変更で出ていくばかりで、どうして藤沢駅には来ないのか。

会社：藤沢駅でスキルを磨くことにより、統括センター内での融合と連携がスキルアップする。

組合：「フワ2」欠員が出ている。統括センター内で融合と連携が整っていないではないか。

会社：統括センター化により融合と連携が出来た。藤沢駅はスキルが高く他駅から融合が出来ない。

組合：融合と連携が出来ていない現実がある。統括センター化が破綻しているのではないか。

会社：実際の現状は支社も認識している。繁閑等に応じて必要であれば支社を派遣していく。

組合：今回の交渉において、9月の勤務発表から「フワ2」の担務が埋まることでよいか。

会社：統括センター内での判断なため答えられない。

組合：このような職場環境では社員のモチベーションは上がらない。新入社員も離職してしまう。また社員の健康も保たれない。「フワ2」が欠員であるならば、交渉は対立である。

**私たちJR労働者が働きやすい職場環境をつくりだすために**

**東日本ユニオンに加入しよう！！**